

ごあいさつ

国立青少年教育振興機構
理事長

古川 和



当機構は、我が国における「青少年教育の振興」及び「健全な青少年の育成」を目指し、海・山・川の自然あふれる27の地方施設(国立青少年交流の家・自然の家)と、東京都に都市型の青少年教育施設である国立オリンピック記念青少年総合センターを有し、自然体験活動や集団宿泊活動をはじめ、科学・文化芸術・国際交流といった多様な体験活動の機会と場を長年にわたり提供しています。

また、国の政策実現に向けた取組として、SDGs達成の担い手を育む教育である「ESD(持続可能な開発のための教育)」の推進や国土強靱化への対応、地域との連携・協働の推進による地域貢献等の取組も進めています。

現代は、VUCA(Volatility:変動性、Uncertainly:不確実性、Complexity:複雑性、Ambiguity:曖昧性)の時代と表現され、少し先の未来も見通すことが難しくなり、新型コロナウイルスの影響やChatGPTに代表される生成AI等の出現により、ますます複雑な世界になってきました。

このような中、持続可能な社会の創り手である子供たちを育成していくためには、新たな価値を創造する力、対立やジレンマを克服する力、責任ある行動をとる力を身に付けていくことが必要であり、これらの力の育成には「リアルな体験活動」が重要です。

このため、青少年教育のナショナルセンターである当機構には、「誰一人取り残すことなく、全ての子供たちに良質な体験を提供すること」が求められています。

社会の多様化が進む中、障害の有無や文化的・言語的背景、家庭環境などにかかわらず、誰一人取り残すことなく、共生社会の実現を目指し、その実現に目指した社会的包摂を推進する必要があります。

ただし、「個」の力だけですべてを解決することは難しく、力を合わせて取り組むことが必要です。国立青少年教育施設は、学校教育を補完しつつ、社会教育施設、企業、団体、地方公共団体等との連携によって、青少年を取り巻く様々な課題の解決に取り組んでまいります。

令和4年度、文部科学省は「子供の体験活動推進宣言」(令和4年6月)を発表し、当機構では、Mission(私たちの使命)、Vision(私たちが目指すもの)、Value(私たちの価値観、行動指針)を明らかにしました。

当機構のビジョンである「**青少年一人ひとりが幸福を追求できる持続可能な社会**」の実現のために、職員が一丸となって、コロナ禍で体験の機会を奪われた子供たちにより多くの体験活動の機会を提供していけるよう尽力してまいります。

令和5年度も、当機構の事業運営にご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

子供の体験活動推進宣言

次代の社会を担う者として新たな価値を創造する力、対立やジレンマを克服する力、責任ある行動をとる力を身に付けていくためにはリアルな体験活動は重要です。しかしながら、少子化や核家族化、デジタル化が進む中、現代の子供たちはリアルな体験が不足しています。さらにコロナ禍でこの傾向に拍音がかり、また、家庭の経済環境によって体験機会に格差が生じているとの指摘もあります。今こそ、異年齢交流や職業体験、自然体験、ボランティア体験等、子供たちに豊かな体験機会を提供するための官民が一体となって取り組まねばなりません。

文部科学省は子供たちの体験活動を推進するため、経済界と連携して以下を目指した取組を進めます。

- 一、経済界の協力を得て、子供の体験活動の質的・量的な充実を目指します。
- 一、働く人が学校や地域の活動に参加しやすい環境づくりを目指します。
- 一、経済界との対話を促進し、体験活動における学校と地域、企業との連携体制の構築を目指します。



令和4年6月
文部科学大臣 末松信介



私たちの使命 — Mission

青少年教育の振興、健全な青少年の育成

私たちが目指すもの — Vision

青少年一人ひとりが幸福を追求できる持続可能な社会を実現する

私たちの価値観、行動指針 — Value

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1. Curiosity | 私たちは、何事にも好奇心を持ち、 |
| 2. Change | 枠にとらわれずに変化し、 |
| 3. Challenge | 失敗を恐れずにチャレンジします。 |
| 4. Care | 私たちは、すべての人たちを思いやり、 |
| 5. Communication | 多様性を重んじ、対話と共感を大切にします。 |
| 6. Collaboration | 私たちは、多様な人々や組織と協働し、 |
| 7. Creativity | 青少年のさらなる体験の場を創造していきます。 |

私たちの公約 — Commitment

私たちはミッション・ビジョンを達成するために、28施設が一つの船に乗って、7Csを羅針盤に七つの海(7Seas)を渡っていきます。